

船橋市住宅用太陽光発電システム・省エネルギー設備 使用状況等まとめ
(令和4年度補助分)

船橋市では、平成21年度より要件を満たす太陽光発電システムや省エネルギー設備を設置した方を対象に設置費を一部負担する補助事業を実施しており、補助を受けられた方を対象に一定期間の発電量や電気・ガスの使用量を報告していただいております。

この報告に基づき、令和4年度に補助を受けられた方の使用状況をまとめました。

1 基礎情報

交付年度	令和4年度
補助対象設備	・太陽光発電システム ・太陽熱利用システム ・エネファーム ・定置用リチウムイオン蓄電池システム ・電気自動車 ・V2H充放電設備
使用状況報告書提出件数	175件

2 使用状況結果

(1)太陽光発電システム設置による発生電力量の結果

①世帯あたりの年間※発生電力量等

システム容量	年間発生電力量	年間CO ₂ 削減量
4.76kW	6,536.7kWh	2,457.8 kg-CO ₂

※令和5年1月～12月までの期間

②世帯あたりの余剰電力売電量・売電金額等

年間余剰売電量	年間売電額※	売電単価 (令和4年度)
4,596.5kWh/年	78,141 円/年	17 円/kWh

※世帯あたりの年間余剰売電量に売電単価を乗じて得た額

(2)エネファーム設置による購入電力量・使用（購入）ガス量の結果

①世帯あたりの年間電気購入量

設備設置前	設備設置後	削減効果（前－後）
4,143.0kWh	2,423.0 kWh	1,720.0 kWh

②世帯あたりの年間ガス購入（使用）量

設備設置前	設備設置後	使用増加量（後－前）
1,780.0 m ³	1,679.0 m ³	-101.0 m ³

③世帯あたりの年間 CO₂ 排出量の変化

【単位：kg-CO₂】

	設備設置前	設備設置後	削減量
電気購入量に伴う CO ₂ 排出量（α）	1,557.8	911.0	646.8
ガス購入量に伴う CO ₂ 排出量（β）	3,933.8	3,710.6	223.2
合計			870.0

排出係数：2.21kg-CO₂/m³（都市ガスの CO₂ 排出係数）

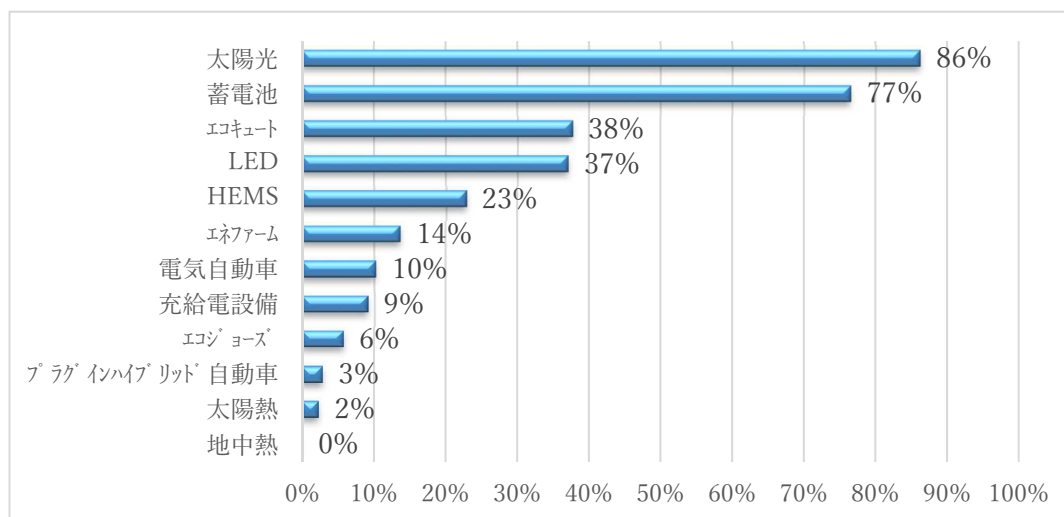
【参考】

・令和4年度世帯当たりの CO₂ 排出量・・・約 3,811kg-CO₂

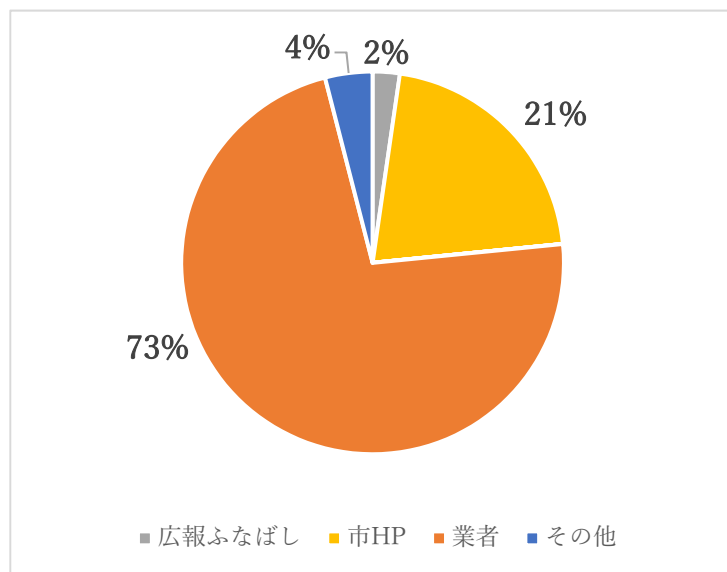
（出典：温室効果ガスインベントリオフィス）

3 アンケート結果

(1) 住宅に導入されている省エネルギー設備等（補助金交付の有無にかかわらず）
（複数回答可）【n=175】

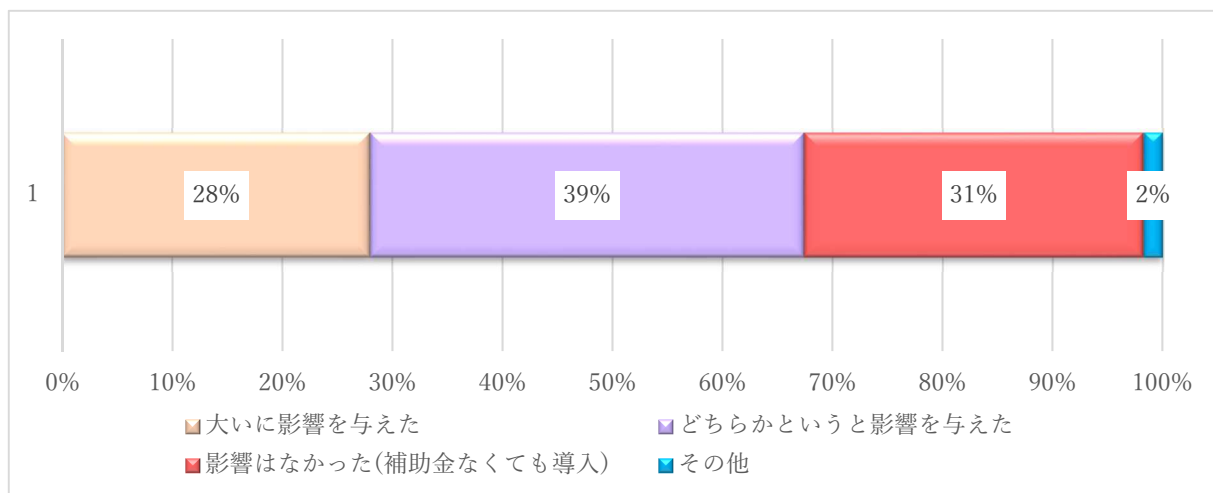


(2) 補助制度を知った手段について（複数回答可）【n=175】



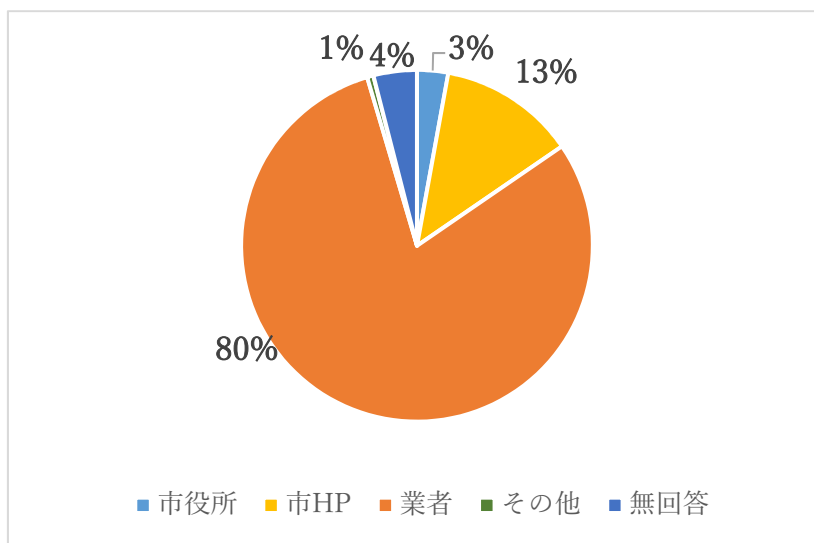
広報媒体	数	割合
広報ふなばし	4	2%
市 HP	37	21%
出張所	0	0%
FACE	0	0%
設備の契約業者	127	73%
その他	7	4%

(3) 導入決定に係る市補助金の影響度について 【n=175】



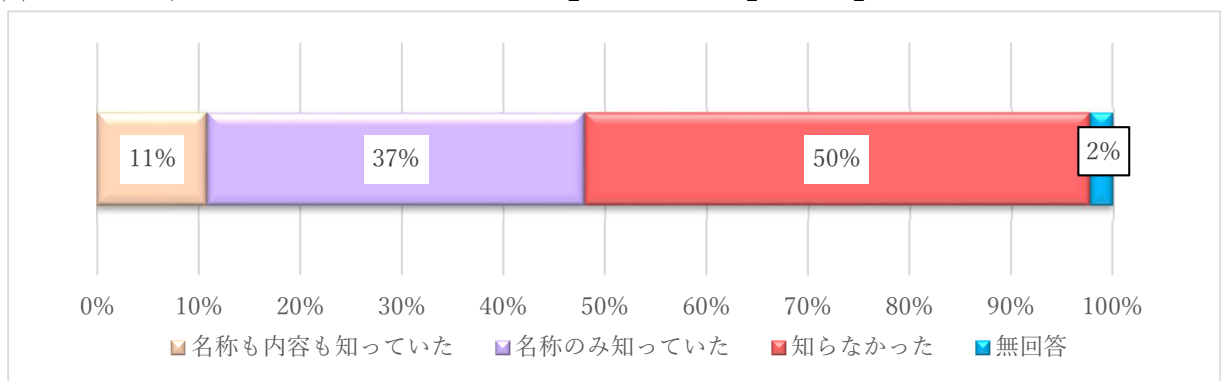
回答	数	割合
大いに影響を与えた	49	28%
どちらかというと言影響を与えた	69	39%
影響はなかった（補助金がなくても導入するつもりだった）	54	31%
その他	3	2%

(4) 手引きの入手方法について【n=175】



入手方法	数	割合
市役所	5	3%
市H P	22	13%
出張所	0	0%
FACE	0	0%
業 者	140	80%
その他	1	1%
無回答	7	4%

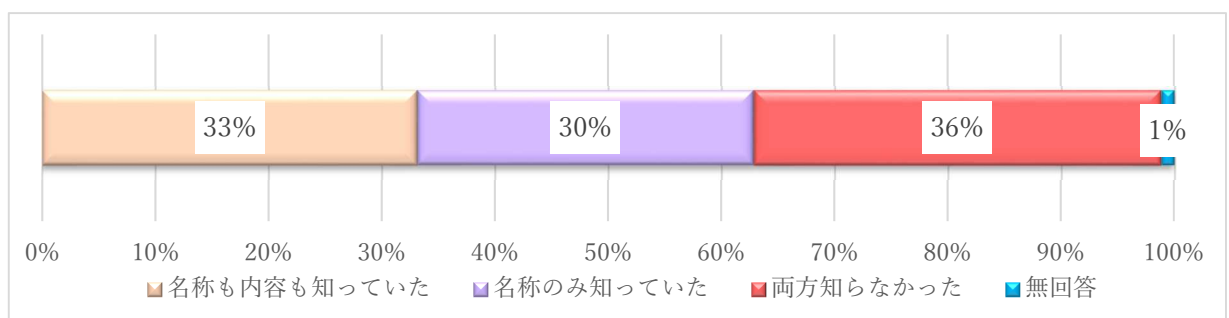
(5) 「2050 年チャレンジ“ゼロカーボン”」について【n=175】



回答	数	割合
名称も内容も知っていた	19	11%
名称のみ知っていた	65	37%
知らなかった	87	50%
無回答	4	2%

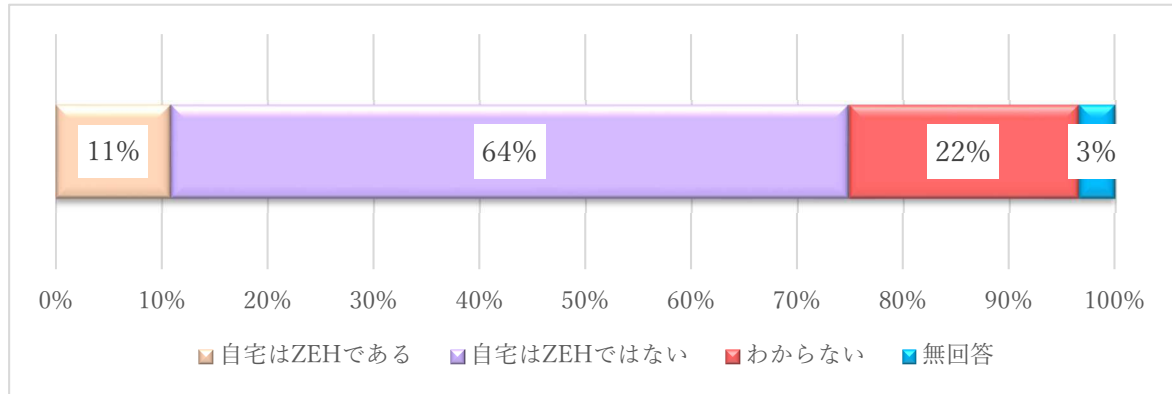
(6) 「ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）」について【n=175】

《名称や内容について》



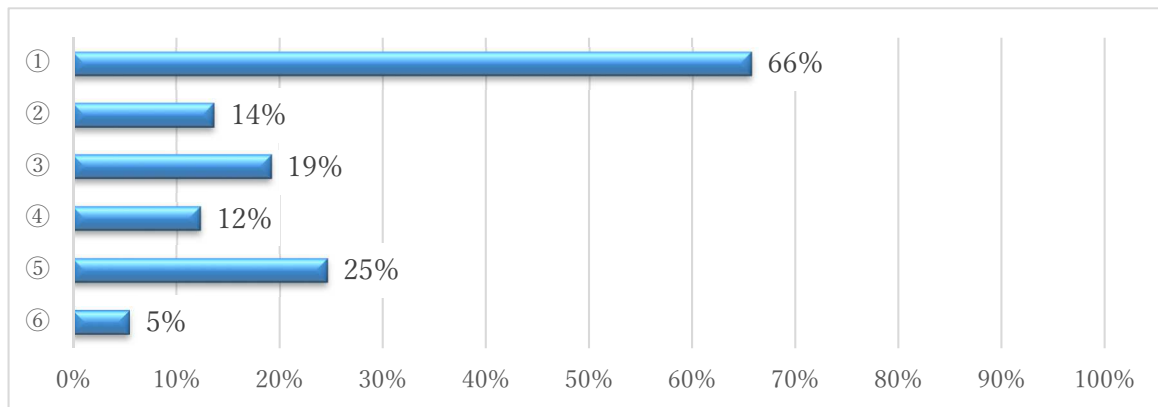
回答	数	割合
名称も内容も知っていた	58	33%
名称のみ知っていた	52	30%
知らなかった	63	36%
無回答	2	1%

《自宅の ZEH について》



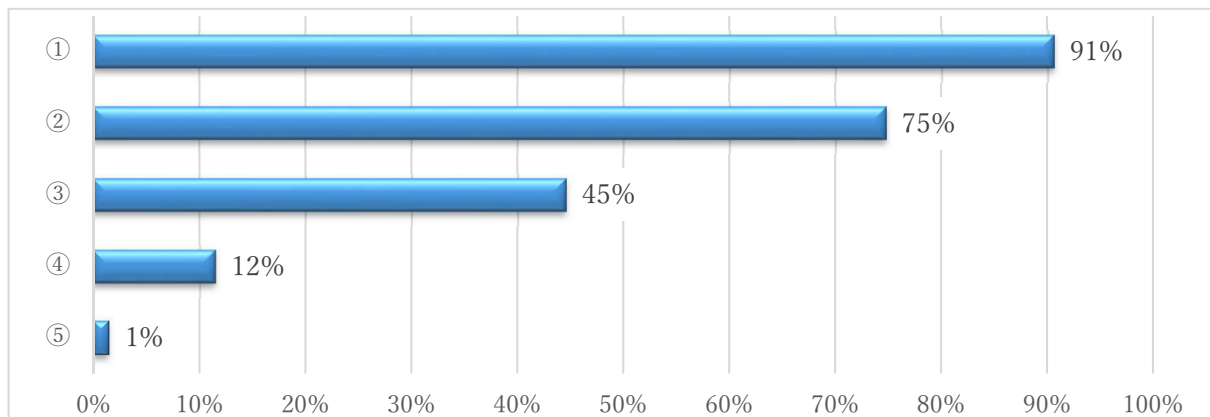
回答	数	割合
自宅は ZEH である	19	11%
自宅は ZEH ではない	112	64%
わからない	38	22%
無回答	6	3%

(7) HEMS（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）を導入したことによる日常生活等での変化について（導入している方のみ回答・複数回答可）【n=73】



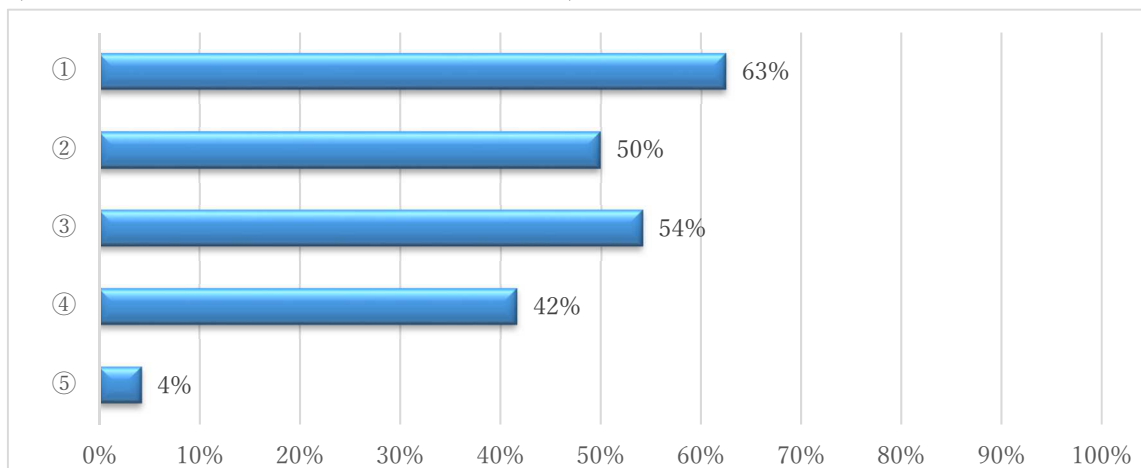
	回答	数	割合
①	使用量などを定期的に確認し、節電に取り組むようになった	48	66%
②	家電などの自動制御、遠隔操作ができるようになり、生活が便利になった	10	14%
③	外出先からスマートフォンなどで使用量の確認や操作を行うようになった	14	19%
④	他の設備と組み合わせることで、その設備の効果をより実感できるようになった	9	12%
⑤	特に変化はない	18	25%
⑥	その他	4	5%

(8) 定置用リチウムイオン蓄電システムを導入した理由について
(導入している方のみ回答・複数回答可) 【n=139】



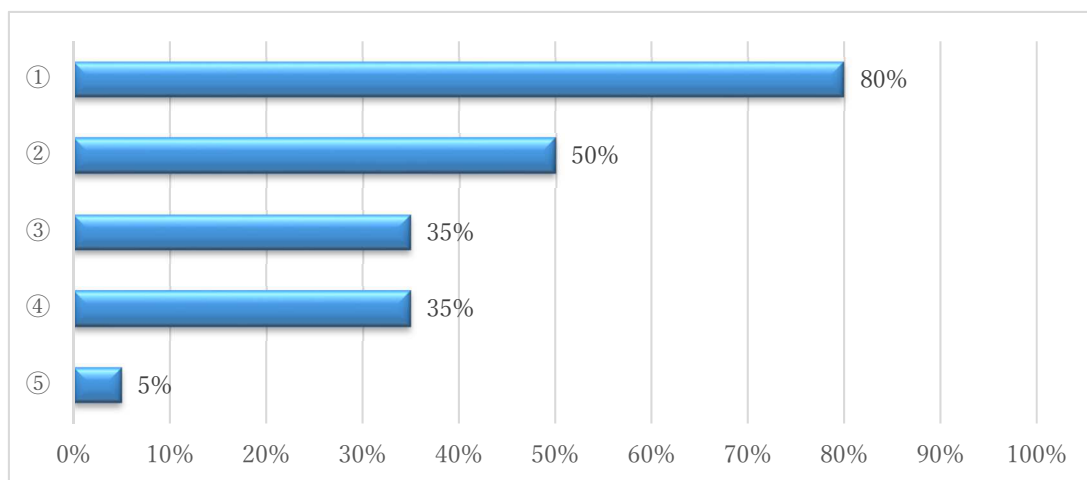
	回答	数	割合
①	太陽光発電システムと組み合わせて使用するため	126	91%
②	災害時や停電時に電気を利用できるようにするため	104	75%
③	深夜電力により充電し、電力コストを削減するため	62	45%
④	太陽光発電システムのパワーコンディショナの買い替え時期だったため	16	12%
⑤	その他	2	1%

(9) 電気自動車もしくはプラグインハイブリッド自動車を導入した理由について
(導入している方のみ回答・複数回答可) 【n=24】



	回答	数	割合
①	太陽光発電システムと組み合わせて使用するため	15	63%
②	災害時や停電時に電気を利用できるようにするため	12	50%
③	環境負荷を軽減し、地球に優しい暮らしができるため	13	54%
④	自動車の買い替え時期だったため	10	42%
⑤	その他	1	4%

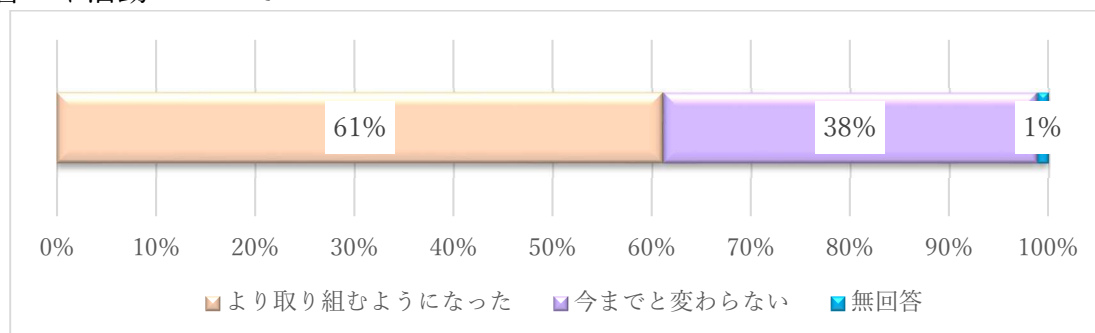
(10) V 2 H 充放電設備を導入した理由について
(導入している方のみ回答・複数回答可) 【n=20】



	回答	数	割合
①	太陽光発電システムと組み合わせて使用するため	16	80%
②	災害時や停電時に電気自動車の電気を自宅で利用できるようにするため	10	50%
③	安価な深夜電力により電気自動車もしくはプラグインハイブリッド自動車に充電し、日中利用することで電力コストを削減するため	7	35%
④	環境負荷を軽減し、地球に優しい暮らしができるため	7	35%
⑤	その他	1	5%

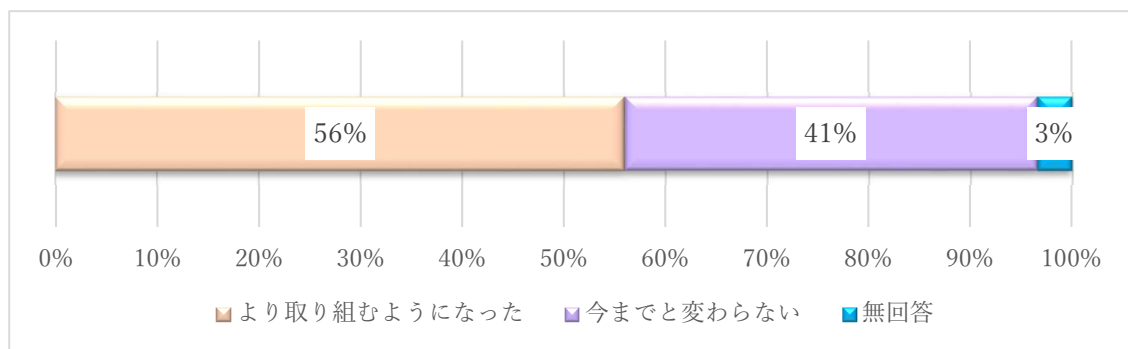
(11) 設備導入による意識変化について 【n=175】

《省エネ活動について》



回答	数	割合
より取り組むようになった	107	61%
今までと変わらない	66	38%
無回答	2	1%

《地球温暖化問題について》



回答	数	割合
より取り組むようになった	98	56%
今までと変わらない	71	41%
無回答	6	3%

(12)自由記載（一部抜粋：原文のまま掲載）

① 省エネ設備についての感想や意見

光熱費が劇的に下がったことにより、冷暖房を我慢せず使えるようになった。省エネ設備の導入により、精神的にも身体的にも健康で快適な生活が送れるようになったと感じている。

蓄電システムを入れてから、電気代が通常の4分の1、太陽光発電システムのみより3分の2になりました。思った以上に節電になっています。自家用車は電気自動車なので、維持費はほぼ車検、定期点検のみです。

② 市への要望や意見

地球温暖化防止のためにも、省エネ設備の普及には今以上に力を入れてほしいと思います。

東京都のように船橋市も補助金を大きくして導入を促していったほうがいい。空き地にメガソーラー設備を作り災害時に強い先進自治体にしてほしい